令和３年度　沖縄県高等学校総合体育大会

第 31 回沖縄県高等学校ヨット競技大会実施要項

主　催　沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後　援　公益財団法人沖縄県スポーツ協会・与那原長・与那原町教育委員会・琉球新報社
協　賛　ＮＨＫ沖縄放送局・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・琉球朝日放送株式会社
主　管　沖縄県高等学校体育連盟ヨット競技専門部・沖縄県セーリング連盟

１．期　日　（１）開　会　式　令和３年５月 28 日（金）開会式
（２）競　　技　令和３年５月 29 日（土）～5 月 30 日（日）9 時開始
予 備 日５月 31 日（月）

２．会　場　（１）開　会　式　与那原マリーナ
（２）競　　技　与那原マリーナ

３．競技規定　２０２１年～２０２４年国際セーリング連盟競技規則・公益財団法人日本セーリング連盟規定・帆走指示書当該クラス規則及び実施要項により行う。

４．競技方法

（１）競技種目は、４２０級・ＦＪ級・シングルハンダー級とし、男女種目別に順位を決定する。
（２）レース回数は７回戦とし、１回戦以上のレースをもって大会は成立する。

５．参加資格

（１）沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
（２）令和３年度日本セーリング連盟に登録済みの者であること。
（３）平成 14 年（2002 年）４月２日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は１回限りとする。
（４）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
（５）出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け在学する学校長の承認を必要とする。但し、学校感染症に感染している生徒の参加は認めない。
（６）転校・転籍後６ケ月未満の者の参加は認めない。但し、一家転住等やむを得ない事情の場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればその限りではない。
（７）その他の事項については、全国高校総体実施要項及び全九州高校体育大会実施要項に準ずる。
（８）新型コロナウィルス感染症対策大会実施ガイドラインを遵守し、保護者の同意を得た生徒であること。
（９）参加資格の特例
上記（１）に定める生徒以外で、（２）～（７）の大会参加資格を満たし、かつ大会参加資格の別途に定める規程に該当する生徒の大会参加を認める。

６．引率・監督について

（１）引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第 78 条の 2 に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
（２）監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

７．参加制限

（１）使用可能な艇数までの参加を認め、申し込みが多い場合は監督会で調整する。

８．参加申し込み

（１）申し込み方法
（ア）参加者は、選手団を編成し所定の用紙に必要事項を記入のうえ申し込むこと。
（イ）申し込み用紙を２部作成し、期日までに申し込むこと。電話による申し込みは受け付けない。
（２）申し込み先　〒900-0026　那覇市奥武山町５１－２（沖縄県体協ｽﾎﾟｰﾂ会館３０３号）
沖縄県高等学校体育連盟会長　宛
（３）申し込み締切　令和３年５月６日（木）１２：００必着（締切り時間後は受け付けない）

９．大会参加費

参加申込生徒一人当たり３００円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

10．表　　彰　優勝チームには賞状・メダルを、２～３位チームには賞状を授与する。

11．連絡事項

（１）個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱います。
（２）競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
（３）選手は開会式・閉会式は統一した服装で参加し、運動靴を履くこと。
（４）出艇から着艇まで必ずライフジャケットを着用すること。
（５）感染症に関する大会前の対策
ア大会開始日 14 日前から①息苦しさ②強いだるさ③高熱の症状を毎日部活前に確認し、ひとつでも該当した場合はかかりつけ医等に電話で相談すること。
イ大会開始日 14 日前から、上記アと共に発熱等の風邪症状が見られるときは、学校を休み外出を控え、毎日体温を測定して記録すること。
（６）大会日程を短縮するために昼食時間を設けず、29 日 4 レース、30 日 3 レースを予定しています。体調管理の面でも各自飲食物持参での出艇を推奨します。